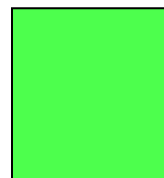
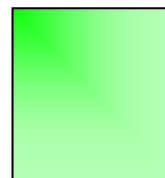


(様式：15)



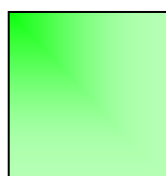
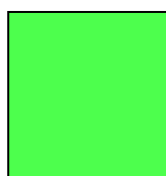
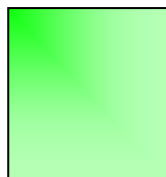
紺藤織物 株式会社

2022 年度 環境経営レポート

【 2021 年 9 月～2022 年 8 月号】

作成日 : 2022 年 11 月 30 日

改定日 : 2023 年 3 月 13 日



目 次

ご挨拶	P 2
環境経営方針	P 3
1. 事業者活動の概要	P 4
2. 認証・登録の対象組織・活動	P 5
3. 組織体制	P 5
4. 環境経営目標とその実績	P 6
5. 2022年度 環境経営計画の具体的な取り組みと評価、 および次年度の取り組み	P 7
6. 2023年度 環境経営活動の取り組み計画	P 14
7. 環境関連法規制の順守状況	P 15
8. 2022年度代表者による見直し・指示	P 15

ご 挨 拶

紺藤織物株式会社は事業活動を通じて、持続可能な社会の発展に貢献していきます。私たちは、法令を遵守することはもとより、多様化するステークホルダーの期待や要望に応えるために、積極的なコミュニケーションを図り、私たちに何ができるかを、常に考え、社会的責任を果たす活動を自主的、かつ積極的に推進していきます。

当社の環境活動においては、「母なる湖」琵琶湖を世代を超えて共有すべき財産として守り伝えていくため、湖と企業活動の共生をめざし、エコアクション 21 活動を柱に、一層の環境負荷低減に努め、自然と人類の共存を図る取り組みを行っていきます。

紺藤織物株式会社

代表取締役社長 山 川 藤 治



環境経営方針

当社の産業資材用織物及び撚糸コードの設計・開発、製造及び販売活動の中で、環境保全が経営の重要課題であることを認識し、エコアクション 21 環境経営システムを構築・運用し、全社一丸となって自主的・積極的に、環境経営活動に取り組みます。

<環境保全への行動指針>

1. 環境関連法規制や当社が約束したことを遵守します。
2. 環境目標を定め、定期的に見直しを行い、継続的改善に努めます。
3. 具体的な取り組みとして次のことを推進します。
 - (1) 脱地球温暖化社会のための省エネルギーとして、電気使用量を削減します。
 - (2) 循環型社会のため 単純焼却の廃棄物を削減します。
 - (3) 省資源のため生産ロスを低減します。
 - (4) 水資源の節約として 上水を削減します。
 - (5) 作業環境を全員参加の 5 S 改善活動で進めます。
 - (6) 化学物質の適切管理に努めます。
 - (7) 環境に配慮した織物、撚糸コードの積極的な提案（設計・開発）を進めます。
 - (8) 事業所周辺の水辺の環境や生き物の保全活動を行います。
4. 全従業員にこの環境経営方針を周知します。

制 定 日：2018 年 9 月 1 日

紺 藤 織 物 株 式 会 社

代表取締役社長 山川 藤 治

1. 事業者活動の概要

(1) 事業者名及び代表者名

事業者名 紺 藤 織 物 株 式 会 社
代表取締役社長 山川 藤治

(2) 所在地

滋賀県高島市新旭町藁園 1498 番地

(3) 環境保全関係の責任者及び推進者連絡先

責任者 取締役 総務管理部長 : 中村 宏幸 TEL : 0740-25-3431
担当者 取締役 技術部長 : 福田 藤博 TEL : 0740-25-3431
技術部 : 三浦 和史 TEL : 0740-25-3431

(4) 事業内容

産業資材用織物及び燃糸品の設計・開発・製造・販売

(5) 事業年度

9 月 1 日～8 月 31 日

(6) 事業規模

活動規模	単 位	2020年度	2021年度	2022年度
生産重量	t	2,463	2,627	2,620
売上高	百万円	1,019	1,073	1,148
従業員	人	89	88	87
床面積	m ²	13,709	13,709	13,709

(7) 主な環境負荷の実績

項 目	単 位	2020年度	2021年度	2022年度
二酸化炭素排出量	kg-CO ₂	810,033	878,553	925,185
廃棄物排出量	kg	156,519	165,032	202,406
一般廃棄物	kg	48,699	55,672	54,096
産業廃棄物	kg	107,820	109,360	148,310
水使用量	m ³	667,398	731,210	928,452
上水	m ³	398	410	452
地下水	m ³	667,000	730,800	928,000

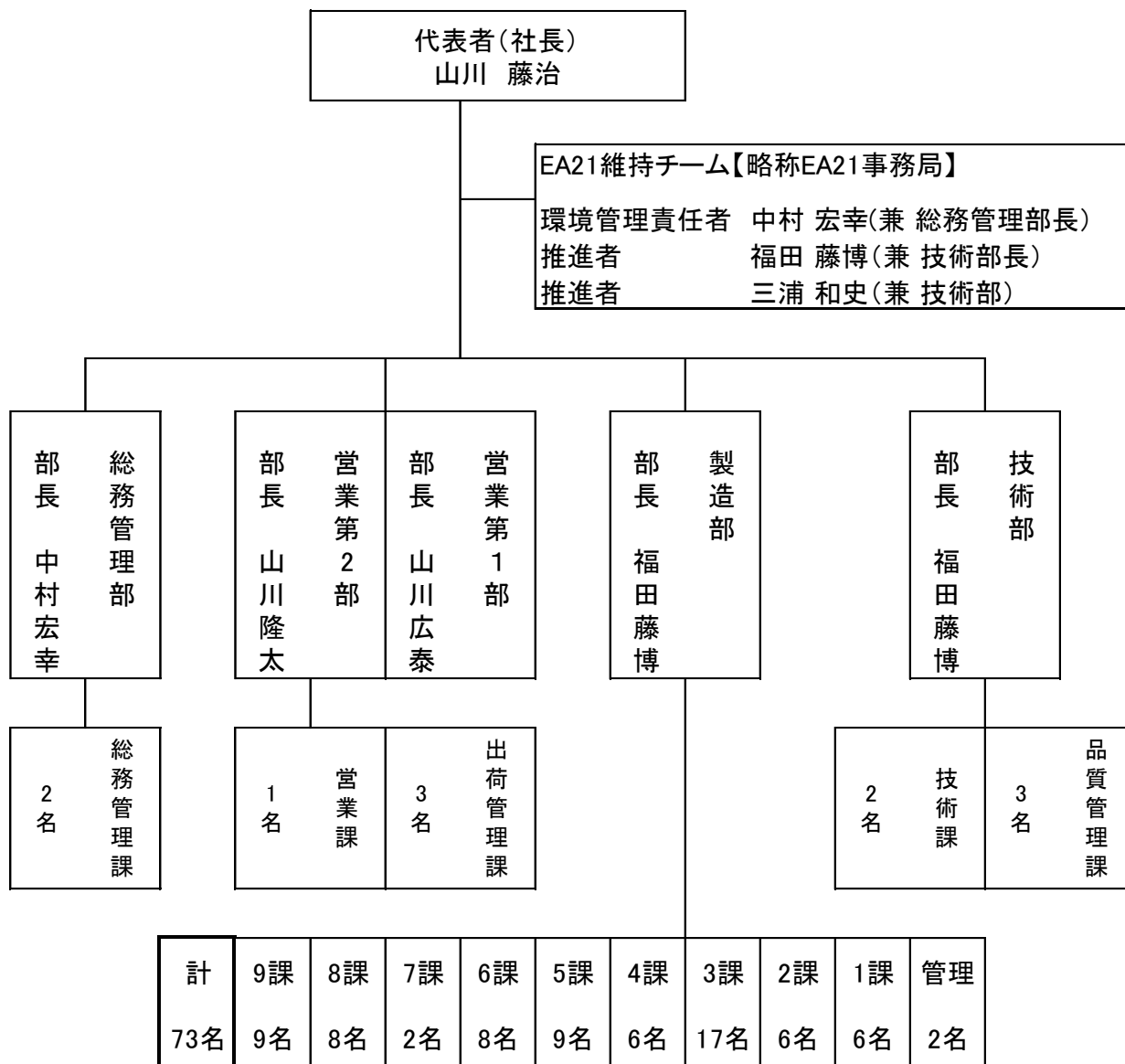
2. 認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：紺藤織物株式会社（全組織・全活動対象）

活動：産業資材用織物及び燃糸品の設計・開発・製造・販売



3. 組織体制



4. 環境経営目標とその実績

2021 年 9 月 1 日より、第 6 次中期環境目標計画（2021 年 9 月～2024 年 8 月）をスタートさせました。

2019 年度（‘18/9～’ 19/8）の実績を基準として目標を設定しています。また、目標数値および実績は下記のとおりです。今期より、一部項目において原単位の見直しを行っています。

項目	年度	2022年度 (‘21/9～’ 22/8)		2023年度 (‘22/9～’ 23/8)	2024年度 (‘23/9～’ 24/8)
	2019年度(基準年度) (‘18/9～’ 19/8)	実績	目標	実績	目標
購入電力に起因する二酸化炭素排出量の社内加工料当たり (kg-CO2/千円)	2.111	2.100	2.164	2.090	2.079
単純焼却廃棄物に起因する二酸化炭素排出量の加工料当たり (kg-CO2/円)	43.02	41.73	39.82	41.30	40.87
上水量 (m ³ /年)	580.0	435.0	452.0	432.1	429.2
5S改善活動 (点/年以上)	65.2	66.0	66.6	66.5	67.0
ロス率の低減 (%)	7.50	6.50	8.09	6.49	6.48
化学物質の適正管理 (AK-35 (PRTR 法非該当)) 使用量計測	12回/年 計測実施済	12回/年 計測実施	12回/年 計測実施済	12回/年 計測実施	12回/年 計測実施
環境に配慮した織物・燃糸コードの提案 (件/年以上)	2021年度実績 3件	5件以上	5件	5件以上	5件以上
環境保全活動への参加	2021年度実績 24名	前年比10%up	26名	前年比10%up	前年比10%up

【補足説明】

- 第 6 次中期環境目標（2022 年度～2024 年度）に使用する原単位は、社内加工料（円）を分母としています。社内加工料とは、当社内で使用する数値で、比較的タイムリーに生産状況を反映する数値であるため、各環境経営項目との整合性を高めるために変更しました。
- 購入電力に起因する二酸化炭素排出量の排出係数は 2018 年度関西電力実排出係数 0.334kg-CO2/kWh を使用しています。
- 水資源は、計測上の問題から上水のみを目標としています。地下水は令和 4 年 7 月 8 日に水質分析を実施し、第 3 者機関より水質汚濁環境基準に合致している証明を頂いております。
- 化学物質の管理において、当社では PRTR 法に基づく物質を一切使用しておらず、検査時に使用する有機溶剤（汚れ落とし）の AK-35 の適正管理に努めます。
- 産業資材用織物、燃糸コードにおいて、環境に配慮した設計・開発の提案を積極的に行い、その提案件数を目標とします。
- 生物多様性に関する取組みは、当地域で開催される環境保全活動に積極的に参加し、参加延べ人数としています。

5. 2022年度 環境経営計画の具体的な取り組みと評価および次年度の取組み

取り組み	結 果
1. 電気量の削減・・・社内加工料対比 (1) 製造部全体の稼働率 UP (2) 織機、送風機等のVベルトの切り替え継続 (3) コンプレッサーの適正運用 (4) 冷暖房の適正運用及びメンテナンス強化 (5) 工場エアコン化の管理強化	【評価結果 △】 目標値 : 2.100kg-CO2/千円 以下 実績値 : 2.164kg-CO2/千円 達成率 : 98.5% 通期で生産は堅調に進み、一部工場において休日稼働も実施した。また、工場空調のエアコン化を進めたことによる増エネ要因もある中、生産計画の精度を上げ生産性を高めたことにより目標値近くまで推移した。 【次年度の取組み】 新規設備の導入もあり、一層生産計画の精度を上げ生産設備の電気使用の効率化を図る。また、全工場エアコン化に伴う適正運用強化を図る。
2. 単純焼却の廃棄物の削減・・・社内加工料対比 (1) 3Rの徹底（教育訓練） (2) 織物、燃糸の端末部のリサイクル化の周知徹底 (3) ゴミ袋使用量削減の見える化	【評価結果 ○】 目標値 : 41.73 kg-CO2/円 以下 実績値 : 39.82 kg-CO2/円 達成率 : 105.2% 実削減量も基準年度対比11.6%となった。織物の端末部のリサイクル化を徹底しことが、削減につながった。 【次年度の取組み】 織物、燃糸の端末、余尺のリサイクル化を徹底していく。
3. 上水量の削減 (1) 使用実績を掲示する (2) 節水啓蒙シートを掲示する (3) 10月-2月節水強化期間設定 (4) 冬期水道管の点検強化	【評価結果 △】 目標値 : 435.0m³/年 以下 実績値 : 452.0m³/年 達成率 : 96.2% 今期は前期よりも使用量も増加傾向だが、基準年度と比較し大きく削減できている。節水型の器具への改修が効いている。6, 7月度において特定箇所でも大幅に増加したが、漏水等故障の確認を行ったが問題がなかった。経過観察していく。 【次年度の取組み】 この状況を維持したい。
4. 化学物質の適正管理 (1) AK-35（PRTR法非該当）の適正管理	【評価結果 ○】 適正管理 【次年度の取組み】 この状況を維持したい。

取り組み	結 果
5. 環境配慮した織物・燃系コードの提案 (1) 当社自らが設計・開発する提案 (2) 顧客のニーズを基にした設計・開発する提案	【評価結果 ○】 目標値 : 5 件以上 実績値 : 5 件 達成率 : 100.0% 自らが提案した案件が 1 件、顧客のニーズからの提案が 4 件となった。再生可能エネルギー関連や自動車 EV 関連の提案であった。 【次年度の取組み】 既提案の製品化への具体的試作および既存分野以外へのアプローチ
6. ロス率の低減・・・仕掛総計(生産量)対比 (1) ビーム巻反数の改善 (2) 捨て耳長さの削減(製品を特定する)	【評価結果 ×】 目標値 : 6.50%以下 実績値 : 8.09% 達成率 : 75.6% 生産量の大幅回復や、それに伴う納期対応にも迫られことにより切り替え増加し、縦糸ロスが増加した。また、昨年度から引き続き海外原糸の不具合も減少していない。 【次年度の取組み】 自社要因ロスの究明を図り、さらなる改善に努める。
7. 5S 改善活動による徹底率の向上・・・5S チェックリスト (1) 4 ヶ月単位『5S・8 つのムダ改善活動』の継続推進(毎月の全社会議で 成果発表) (2) 改善提案提出 1 件以上/4 ヶ月/人の励行 (3) 5S レクチャー強化	【評価結果 ○】 目標値 : 66.0 点以上 実績値 : 66.6 点 達成率 : 100.9% コロナ禍影響で、5S 原価低減会議や課別改善等の集合活動の中断を継続せざるを得なかった。個人改善や新人改善(レクチャーのみ)は継続し維持をしている。 【次年度の取組み】 コロナ禍の状況をみながら、全社的な会議、課別活動、新人実践研修を再開していく。
8. 地域環境保全活動への参加 (1) 地域の水辺の環境保全活動の調査 (2) 保全活動への参加	【評価結果 ○】 目標値 : 25 人以上参加 実績値 : 26 人参加 達成率 : 104.0% 高島経済会の地域清掃、琵琶湖清掃活動など一部再開され参加した。しかし、「お魚ふやし隊」はコロナ禍で引き続き中止など、地域での連携した活動が難しかった。 【次年度の取組み】 コロナ禍でも、自社で出来る活動を検討し、活動を行っていく。

※評価結果 ○ : 目標達成 △ : 目標達成率 95%以上 × : 目標達成率 95%未満

今期の取組みトピック

◆全工場の空調設備エアコン化（化石燃料不使用化）

当社全工場（10工場）の空調設備を、本年8月までにエアコン化を終えました。

長年にわたり冬季に使用する当社の空調システムは、灯油もしくはA重油を使用したボイラー式暖房機および大型ファンヒーターでした。運用面や自主メンテナンスの難しさ、経年劣化による燃焼効率の低下などから、5年前より積極的にエアコン化を推進してきました。これにより、化石燃料を使用する空調設備はゼロとなりました。来期以降、灯油およびA重油の使用は発生いたしません。

今後は、エアコンの適正運用を徹底し、電気使用量を出来る限り抑える活動を行います。

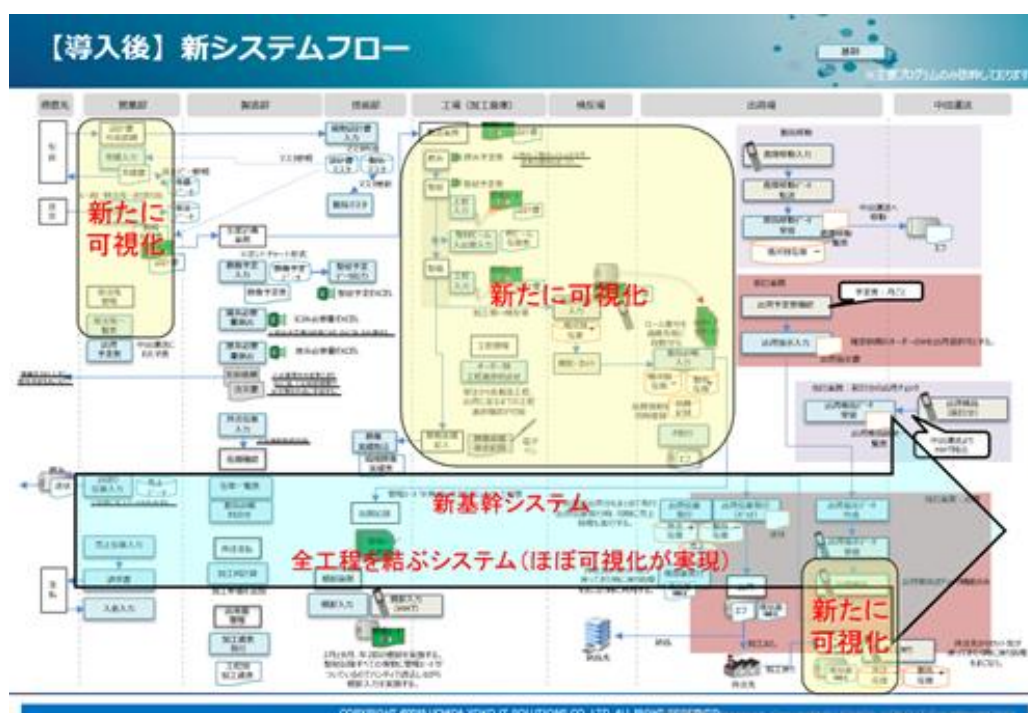
◆基幹システムの全面刷新

今期5月に新基幹システムを稼働しました。

約2年半をかけて、既存基幹システムである販売管理システムと物流システムの2つのシステムを、再設計開発し新たに受注業務および生産計画、製造指示、工程進捗、実績管理をシステム化することで、全ての業務を新基幹システムで一本化しました。

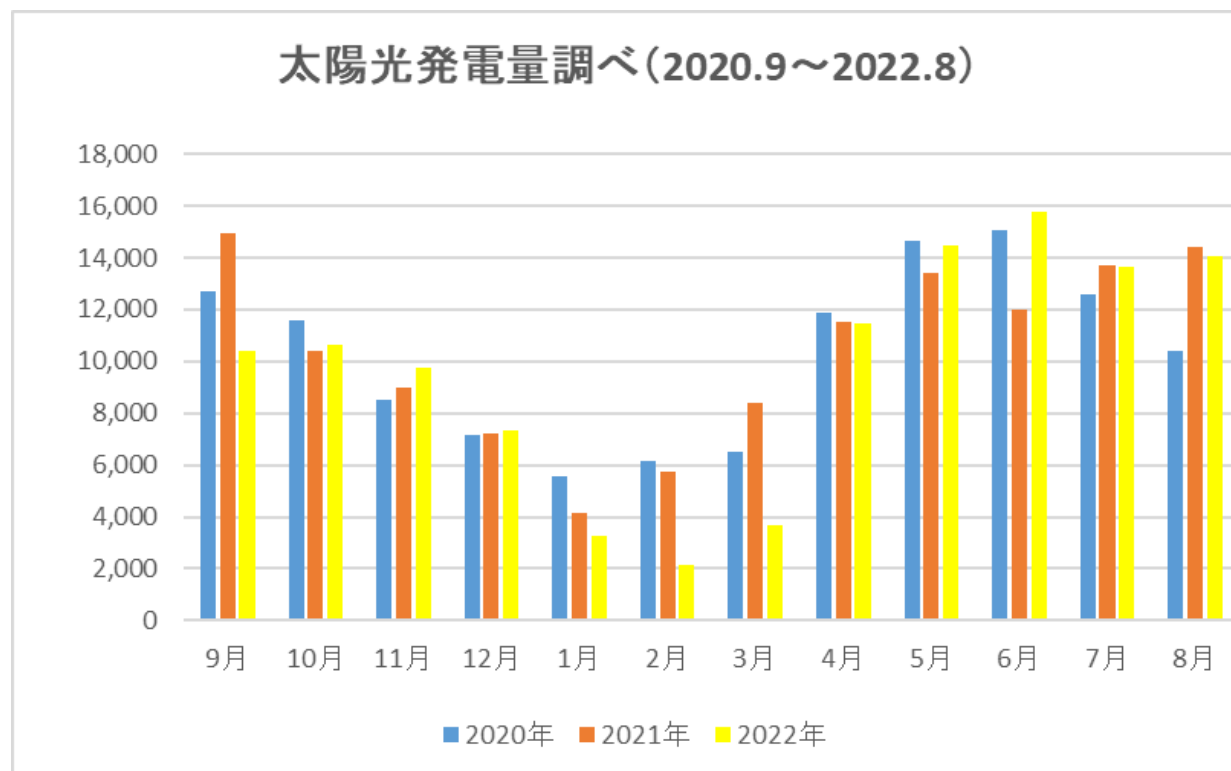
このことにより、受注、原材料、製造、製品をリアルタイムで把握し、業務フローの最適化を図りました。また、このシステムでのデータを用いて、顧客との出荷管理、売掛・買掛管理面のやり取りがデジタル化され、ペーパーレス化は勿論ですが、飛躍的に事務効率が進み事務負担が大幅に削減できました。

EA21の取り組みにおいても、各項目のツールとして活用していきます。



◆工場屋根太陽光発電設備実績

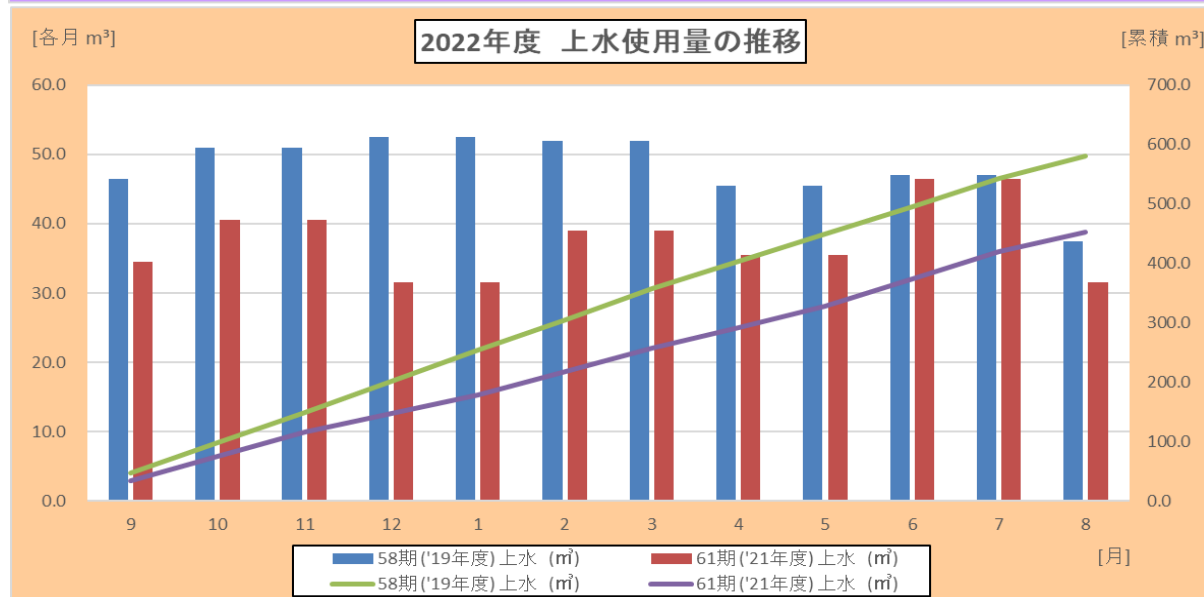
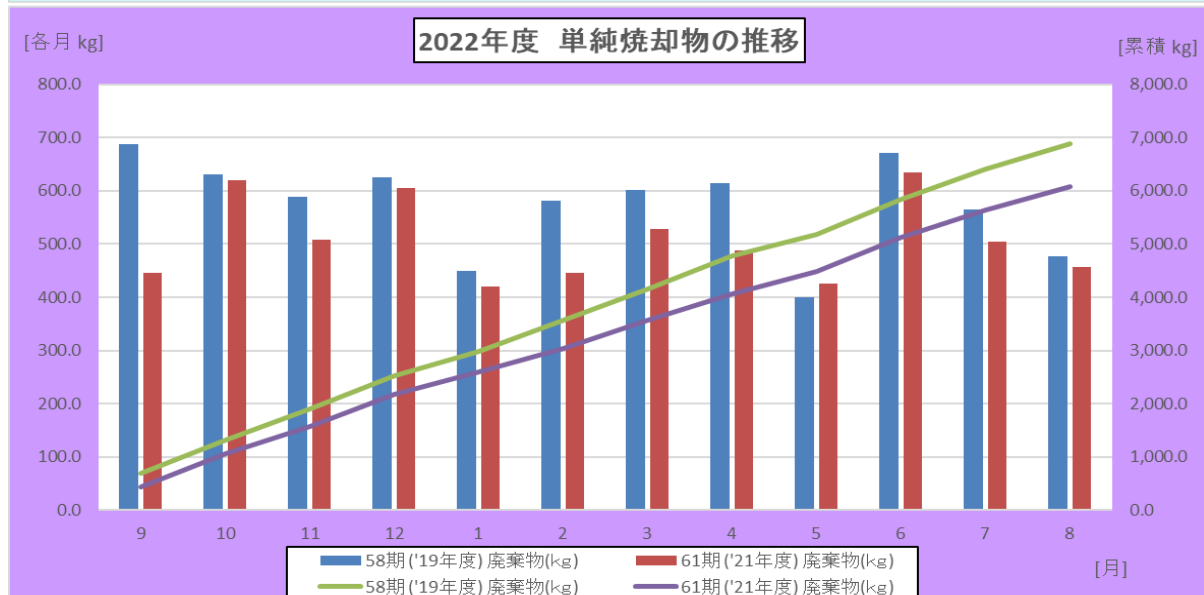
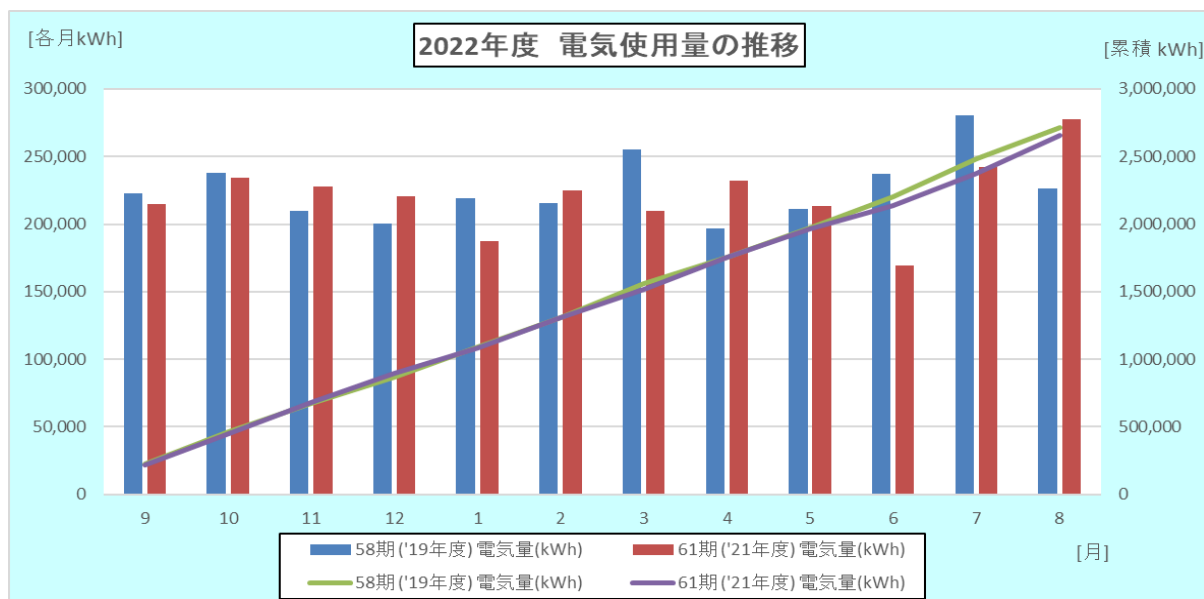
環境配慮型工場として、100kW 容量の太陽光発電設備を屋根に設置しています。今期の発電量の実績は、以下の通りとなりました。

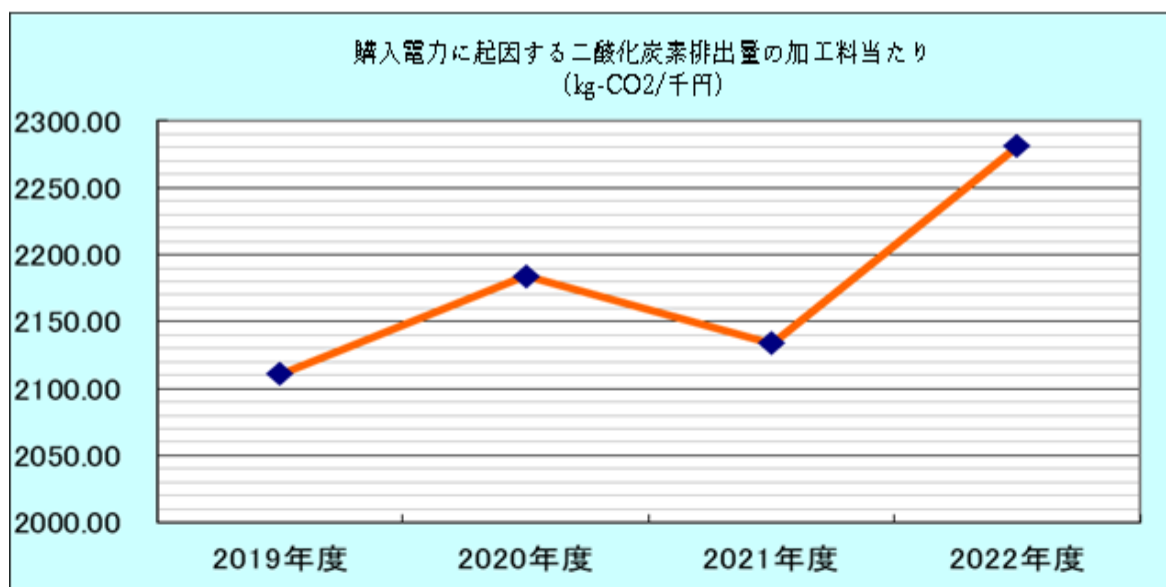


今期の発電量実績は、117 千 kWh/年となり前年比 6%減で、今冬の豪雪の影響とパワーコンディショナーの故障で 1 月～3 月の発電量が大幅に落ち込みました。

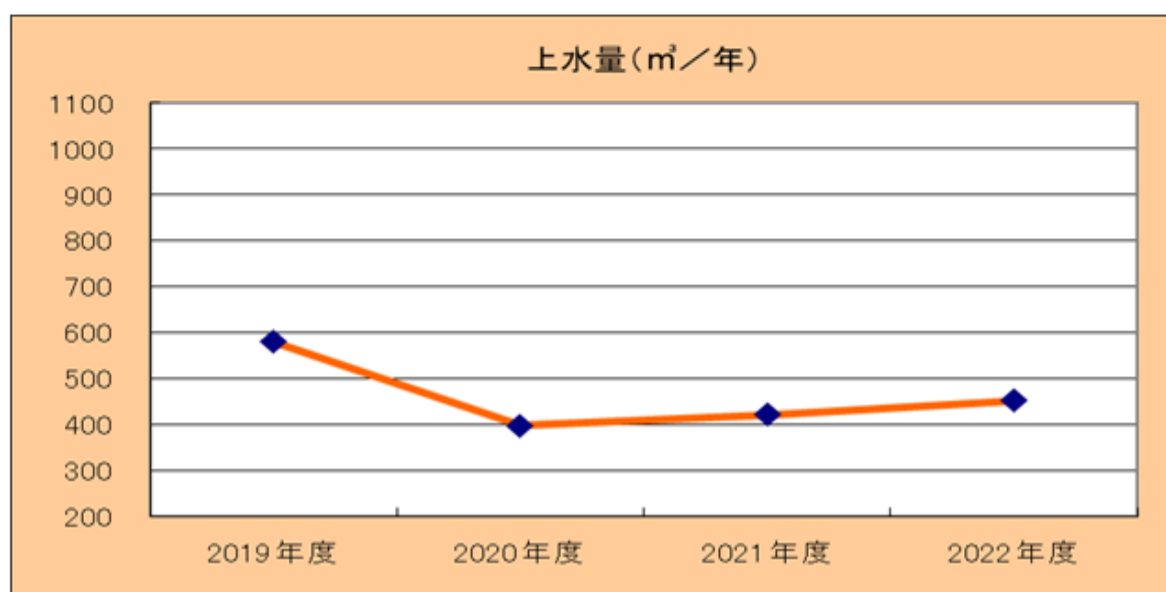
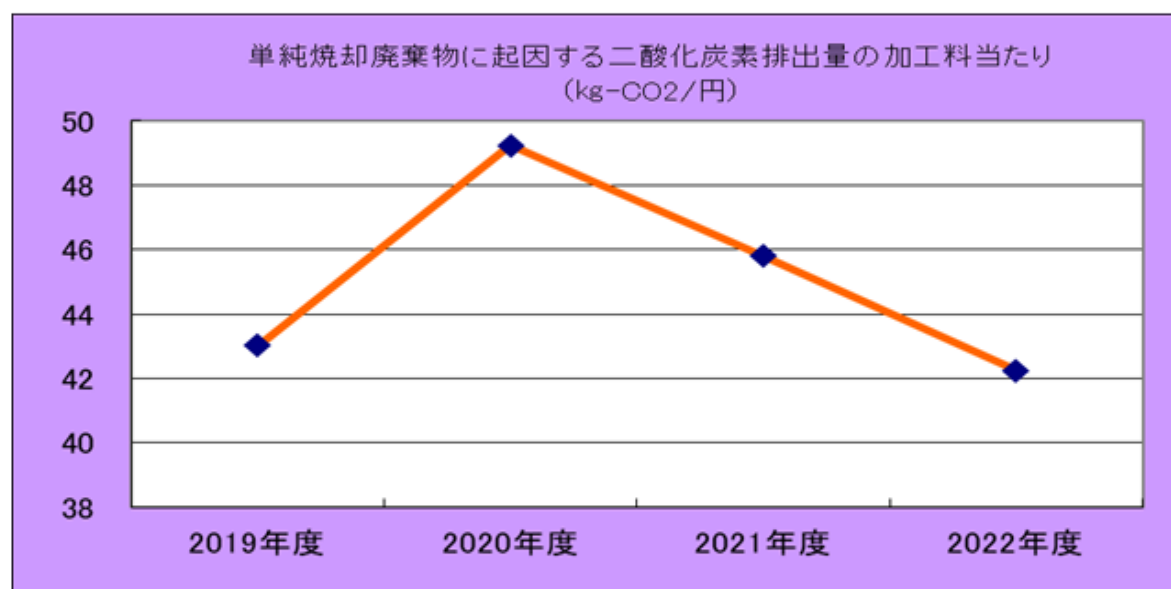
この発電量は、設置している工場の使用電力量の 70%程度をカバーしている計算となります。

◆今期 実績グラフ

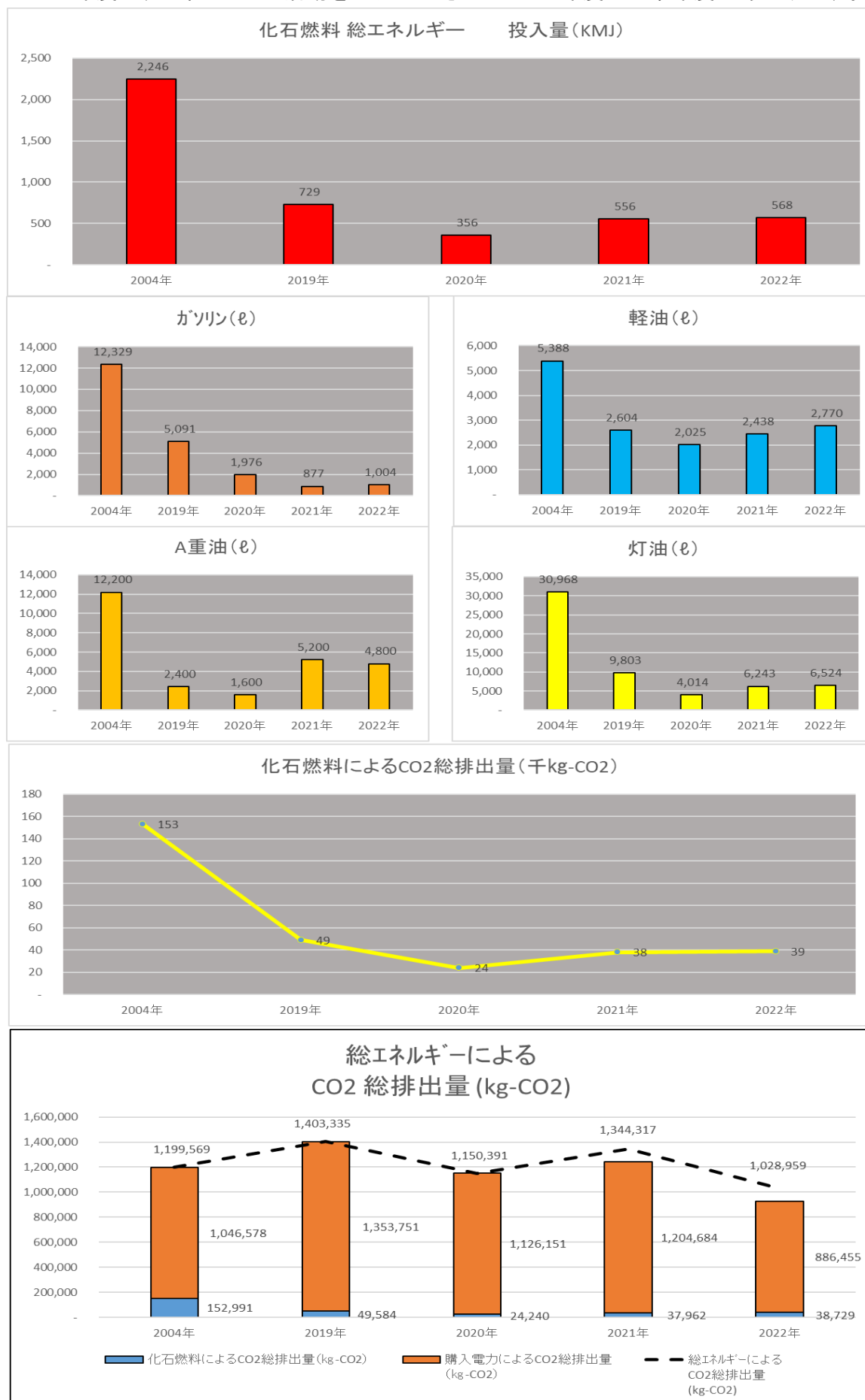




※排出係数は、関西電力2018年度排出係数 0.334kg-CO2/kWh を使用しています。



※2004年度は、当社のEA21活動をスタートさせた2007年度の基準年度にあたります。



6. 2023年度 環境経営活動の取り組み計画

取り組み計画	目標値
1. 電気量の削減・・・社内加工料対比 (1) 製造部全体の稼働率 UP (2) 織機、送風機等のVベルトの切り替え継続 (3) コンプレッサーの適性運用 (4) 冷暖房の適性運用及びメンテナンス強化 (5) 工場エアコン化の管理強化	目標値 : 2.090kg-CO2/千円 以下
2. 単純焼却の廃棄物の削減・・・社内加工料対比 (1) 3Rの徹底(教育訓練) (2) 織物、燃糸の端末部のリサイクル化の周知徹底 (3) ゴミ袋使用量削減の見える化	目標値 : 41.30 kg-CO2/円 以下
3. 上水量の削減 (1) 使用実績を掲示する (2) 節水啓蒙シートを掲示する (3) 10月-2月節水強化期間設定 (4) 冬期水道管の点検強化	目標値 : 432.1m ³ /年 以下
4. 化学物質の適正管理 (1) AK-35 (PRTR法非該当) の適正管理	設定なし
5. 環境配慮した織物・燃糸コードの提案 (1) 当社自らが設計・開発する提案 (2) 顧客のニーズを基にした設計・開発する提案	目標値 : 5件以上
6. ロス率の低減・・・仕掛総計(生産量)対比 (1) ビーム巻反数の改善 (2) 捨て耳長さの削減(製品を特定する)	目標値 : 6.49%以下
7. 5S改善活動による徹底率の向上・・・5Sチェックリスト (1) 4ヶ月単位『5S・8つのムダ改善活動』の継続推進(毎月の全社会議で成果発表) (2) 改善提案提出1件以上/4ヶ月/人の励行 (3) 5Sレクチャー強化	目標値 : 66.5点以上
8. 地域環境保全活動への参加 (1) 地域の水辺の環境保全活動の調査 (2) 保全活動への参加	地域の環境活動参加者 : 29名以上

7. 環境関連法規制の順守状況

1. 当社に適用される主な法規制等と現在までの順守状況

法律及び法令の略称	当社に適用される要求事項	順守状況
廃棄物処理法 (廃棄物の処理及び清掃に関する法律)	一般廃棄物・産業廃棄物の保管および運搬	適
	産業廃棄物の運搬・処理の委託	適
	産業廃棄物管理票の運用、交付等の報告	適
騒音規制法	規制基準の遵守義務	適
	特定施設の届出	適
振動規制法	規制基準の遵守義務	適
	特定施設の届出	適
フロン排出抑制法	簡易点検および定期点検の実施	適
消防法 ・高島市火災予防条例	一定規模以上の事業所に対する規程	適
	第4類危険物の指定数量	適
	指定可燃物の届出	適
	消防用設備等点検結果報告書	適

2. 順守状況及び違反、訴訟などの有無

当社の環境関連法規の重大違反や訴訟はありません。関連当局の違反等の指摘及び住民より苦情も、過去3年間ありません。今後も最新法令を確認しこれを順守します。

8. 2022年度代表者による見直し、指示

第6期中期環境経営計画の初年度の今期は、コロナ禍での売上減少が反転し回復基調が鮮明となり、一部製品においては納期対応で追われている状態となりました。また、今期において、20数年ぶりに基幹システムの刷新を行い、業務の効率化を図りました。しかしながら、電気料金や機械および部品等の大幅な値上げ、人件費（賃上げ）の増加など経営課題が山積する期ともなりました。

その様な経営環境化の中、EA21の活動は今期より「環境経営活動」に用いている原単位を『出荷加工料対比』から『社内加工料対比』に変更し、社員の頑張りを一層現せるようにしました。また、EA21活動は、上記にある経営課題の克服に直結するものだとの認識を持つよう指示しました。

主要取り組み項目の電力量削減をはじめ単純焼却の廃棄物の削減、上水量の削減は目標達成もしくは目標値に近く推移し、活動自体は前進しており問題はありませんでした。その他の目標についても同様に、妥当性を確認し、継続して取り組むことにより環境経営システムは前進しています。

今後も、一層の環境型ものづくり企業として発展できるよう、従業員とともにEA21に取り組んでまいります。

上記を踏まえ、環境経営システムは有効に機能し問題なく継続展開をしていきます。

〔変更の必要性〕

環境経営方針	☒ 変更なし	☐ 変更あり
環境経営目標・計画	☒ 変更なし	☐ 変更あり
実施体制他	☒ 変更なし	☐ 変更あり

環境アルバム



きれいにできました!!



きょうだい仲良く



公園をきれいしよう



がんばるぞー